ゆう・ゆう

No. ２４８ **令和8年10月1日 発行**

滝川市こども発達支援センター
滝川市栄町１丁目７番14号
tel･fax ０１２５－２３－３３６１
e-mail:ryouiku@city.takikawa.lg.jp
https://www.city.takikawa.lg.jp/site/kosodate/2054.html

朝晩の冷え込みが増し、心地よい秋風とともに季節の移り変わりを感じる頃となりました。お散歩で落ち葉の音やどんぐりの感触を楽しむなど、子どもたちは五感で秋を見つけていることでしょう。今月はスポーツの秋や旬の味覚も取り入れながら、身体と心をいっぱいに使った「秋の探検」を楽しんでほしいと思います。

ゆうゆうるーむ　『 読み書き について 』

就学前の時期をはじめ、お子さんに「もっと絵本を読んでほしいな」「文字に興味を持ってほしいな」と感じている保護者の方は少なくありません。そこで今回は、子どもの「読み書き」について、少し掘り下げて考えてみようと思います

文字の習得について、少し難しい話になりますが、

① 音韻(おんいん)能力　（ことばを音にわけて聞き分けたり、操作したりする力）
② 視覚認知(しかくにんち)能力　（目から得た情報を理解する力）
③ 自動化(じどうか)能力　（ことば→文字→ことばに変換する力）
④ 語彙(ごい)力　（単語の意味がわかる力）

これらが育たないと、文字の習得は難しいとされています。ひらがなを書く練習をしていてもなかなか上手くいかない場合、上記の力がまだ未熟なのかもしれません。
ここで、読み書きを研究している言語聴覚士の先生のことばを引用します。
「ひらがなの習得は、検査をしない場合はちょっと練習させて、できるようだったら練習を進め、できないようだったら一旦休む。無理やり教えて失敗体験を積まず、小学１年生の夏休み頃に集中的に覚える（練習）ようお願いします。」とお話をしていました。
お子さんと書字の練習をしていると、保護者は横から口を出したくなるものです。そこをグッと我慢し、無理のないペースで楽しく取り組む程度で良いようです。
文字の習得には、お子さんの発達段階により、習得時期は変わりますが、“失敗する経験を積まない”ことが、とても大切なことなのでしょうね。個人的には少し練習させたい気もしますが･･･。
ちなみに多くの方が使用しているiPhoneを作ったスティーブ・ジョブズも読み書きが苦手だったと言われています。
以上、読み書きについての小話でした。なにかの参考になれば幸いです。

10 月 の 日 程 表

			1日（木）	2日（金）
5日（月）	6日（火）	7日（水）	8日（木）	9日（金）
２歳児相談協力				
12日（月）	13日（火）	14日（水）	15日（木）	16日（金）
スポーツの日			あおぞらグループA （自己紹介 宝探し）	
19日（月）	20日（火）	21日（水）	22日（木）	23日（金）
	乳幼児相談協力			
26日（月）	27日（火）	28日（水）	29日（木）	30日（金）
			あおぞらグループB （自己紹介 宝探し）	コスモスデー 市内一斉授業参観日

おしらせ

① 8月29日（金）に「保護者交流会」を開催し、6名の保護者の方が参加されました。1時間程でしたが、保護者同士の交流の時間を持つことができたのではないでしょうか。次回は冬に開催を予定しておりますので、ご興味がある方がいましたら、スタッフにお声がけください。

② 10月より、「あおぞらグループ」と称し、就学に向けた小集団グループを開始いたします。少人数の安心できる環境の中で、お友達との関わりや社会的スキル獲得を目的に取り組んでいきます。

